

滋賀大大津地区生協・滋賀大彦根地区生協・  
滋賀県立大学生協・滋賀医科大学生協  
コープしが学生応援フェア



[ 組織運営 ]

取り組み概要

日時：1月17日(月)～1月21日(金)  
場所：滋賀県 4 大学生協  
参加者数や組合員の反応：  
限定メニューは期間中常に人気メニューであった。  
アンケートが265件集まった。

- 背景や概要：コープしがの基金による
- 期間・数量限定メニューの提供。
- 一部の容器にリリパックを使用し、
- 回収活動を行う。

食を通して組合員を元気に



POINT.1

食堂が活気づいたフェア

コープしがの申し出により、コープしがの組合員・生産者で積み立ててこられた基金を元に、滋賀県の4大学生協での共同企画が行われていました。期間中は限定メニューや割引メニューが提供されていて、多くの組合員がフェアメニューを口にしていました。学生を中心に食堂が盛り上がっている様子が見られました。

また、容器にリリパックが使われているメニューもあり、回収も行われていました。

POINT.2

地域生協との関わり

コープしがの「コロナ禍で財政的／精神的に大変な滋賀県の大学生の生活をサポートしたい」という想いのもと、滋賀県ならではのメニューを提供していました。近江牛牛丼や近江牛コロッケなど、本来なら高価なものが手ごろな価格で食べられるようになっていました。

組合員が大学生協だけでなく、地域生協からの支援も感じられるような取り組みとなっていました。



POINT.3

組合員の反応が届くように



今回のフェアでは組合員にアンケートを答えてもらっていました。4大学生協から265件の回答があり、組合員からの声が多く届いていました。アンケートの中には「美味しいご飯を食べて元気を取り戻すことができました！」「今後の勉強を頑張れそうです！」というものがありました。

食を通して組合員に元気が届いていることが、アンケートから主催者にも見えるようになっていたのがとても素敵です。